様式第2号

農作物野生鳥獣被害対策アドバイザー登録票（基本情報）

612　　令和 ８年　６月　１日現在

①	ふりがな 氏名	おかだ　あい 岡田　愛
④	所属先 所属先名称	合同会社 東北野生動物保護管理センター
	所属先 役職名	技術員
⑥	専門分野 ※該当に✓を記入	☑ 捕獲手法　☑ 侵入防止技術　☑ 周辺環境整備　☑ 地域合意形成　☐ データに基づく計画立案 ☑ 野生動物管理（生息調査含む）　☐ ICT機器の活用（捕獲通知等）　☐ 処理（焼却・減容化） ☐ その他（　　）
⑦	対象鳥獣 ※該当に✓を記入	☑ シカ　☑ イノシシ　☑ サル　☑ クマ（ツキノワグマ・ヒグマ） ☐ ハクビシン　☐ アライグマ　☐ アナグマ ☐ カラス　☐ カモ　☐ ヒヨドリ　☐ スズメ　☐ ムクドリ ☐ その他鳥獣（　　）
⑧	対応可能地域 ※該当に✓を記入	☐ 全国　☐ 北海道　☑ 東北　☐ 関東　☐ 北陸　☐ 東海 ☐ 近畿　☐ 中国　☐ 四国　☐ 九州　☐ 沖縄 ☐ その他※特定の都道府県、地域（
⑨	免許、資格及び登録状況 ※該当に✓を記入	☑ 狩猟免許　（ 銃：取得年 R　５年　、　わな： R　５年 ） ☐ 鳥獣プロデータバンク　（☐ 鳥獣保護管理プランナー　☐ 鳥獣保護管理捕獲コーディネーター　☐ 鳥獣保護管理調査コーディネーター） ☐ 鳥獣管理士（　　）級 ☐ ジビエ利活用コーディネーター ☐ その他（　　）

農作物野生鳥獣被害対策アドバイザー登録票（活動実績）

612　　令和　８年　６月　１日現在

⑫活動実績	
活動期間	令和５年１１月～令和６年３月、令和６年１１月～令和７年３月
地域	宮城県角田市
対策の種類 ※該当に✓を記入	☑ 捕獲手法　☑ 侵入防止技術　☑ 周辺環境整備　☐ 地域合意形成　☐ データに基づく計画立案 ☑ 野生動物管理（生息調査含む）　☐ ICT機器の活用（捕獲通知等）　☐ 処理（焼却・減容化） ☐ その他（　　）
対象獣種 ※該当に✓を記入	☐ シカ　☑ イノシシ　☐ サル　☐ クマ（ツキノワグマ・ヒグマ） ☐ ハクビシン　☐ アライグマ　☐ アナグマ ☐ カラス　☐ カモ　☐ ヒヨドリ　☐ スズメ　☐ ムクドリ ☐ その他鳥獣（　　）
活動の内容	施設敷地内に定住するイノシシの捕獲を行うに当たり、箱わなを利用したイノシシの捕獲手法、わなの設置場所、 餌付けの方法について施設管理者に説明し、定期的に現地を訪れ助言を行った。新たな侵入防止のため、敷地を囲う柵の点検や不備についても助言を行った。

⑫活動実績	
活動期間	令和６年５月～令和７年３月、令和７年５月～令和８年３月
地域	福島県広野町、福島県田村市、福島県飯舘村、福島県大熊町
対策の種類 ※該当に✓を記入	☐ 捕獲手法　☑ 侵入防止技術　☑ 周辺環境整備　☑ 地域合意形成　☐ データに基づく計画立案 ☐ 野生動物管理（生息調査含む）　☐ ICT機器の活用（捕獲通知等）　☐ 処理（焼却・減容化） ☐ その他（　　）
対象獣種 ※該当に✓を記入	☐ シカ　☑ イノシシ　☑ サル　☐ クマ（ツキノワグマ・ヒグマ） ☐ ハクビシン　☐ アライグマ　☐ アナグマ ☐ カラス　☐ カモ　☐ ヒヨドリ　☐ スズメ　☐ ムクドリ ☐ その他鳥獣（　　）
活動の内容	原子力被災１２市町村を対象とした被害防止対策パッケージ事業の中で、農作物の食害や掘り起こし等の被害がある 地区を対象に、市町村と協議の上、被害状況や周辺の環境・痕跡等の評価を行い、必要な対策の助言を行った。 併せて、既に電気柵等の侵入防止柵が設置された地点では、適切に設置・管理がされているか等を調査し、必要に 応じて生産者に技術指導を行った。

様式第2号

農作物野生鳥獣被害対策アドバイザー登録票（活動実績）

612　　令和　８年　６月　１日現在

⑫活動実績	
活動期間	令和６年６月～令和７年３月、令和７年６月～令和８年３月
地域	福島県福島市、福島県柳津町
対策の種類 ※該当に✓を記入	☐ 捕獲手法　☑ 侵入防止技術　☑ 周辺環境整備　☑ 地域合意形成　☐ データに基づく計画立案 ☐ 野生動物管理（生息調査含む）　☐ ICT機器の活用（捕獲通知等）　☐ 処理（焼却・減容化） ☐ その他（　　）
対象獣種 ※該当に✓を記入	☐ シカ　☑ イノシシ　☐ サル　☑ クマ（ツキノワグマ・ヒグマ） ☐ ハクビシン　☐ アライグマ　☐ アナグマ ☐ カラス　☐ カモ　☐ ヒヨドリ　☐ スズメ　☐ ムクドリ ☐ その他鳥獣（　　）
活動の内容	鳥獣被害対策の専門家として福島県出没抑制対策事業の実施地区に赴き、地域の誘引物や痕跡の把握、被害対策の基本方針策定、対策のための合意形成支援など、地域住民が主体となって事業に取り組むための助言・指導を行った。